



明けまして
おめでとうございます

新年のご挨拶



2015年の新しい年を迎え、気持ちも新たにしているところですが、地球環境がますます不安定になり、大きな災害が新聞紙上をにぎわした昨年も、なんだかずつと昔のようです。しかし考えてみれば、毎年のように温暖化防止策が叫ばれていながら、何ら抜本的な策が講じられていない現状では、今年も自己でできる予防から取り組んでいくしかないようです。まずはがんばりましょう。

昨年は当院も大きな監査が積み重なり、職員一丸となり何とか乗り越えることができました。改めて日頃の注意の積み重ねと、努力の成果が如実に現れた結果だと実感させられました。当院の職員のみならず、常日頃連携を取ってもらっている地域の医療、福祉、介護の各施設の皆様に改めてお礼を申し上げます。

当院も、今年で開院60周年を迎えました。結核病院から始まり、着実に進歩を遂げてきている歴史を振り返り、先輩方の努力を無駄にしないよう、更に気を引き締めていきたいと思えます。自然災害だけではなく、人為的なミスを極力減らすよう、これからも適度の緊張を持った医療を展開していきたいと思えます。過去にしがみつかず、しかし、過去の失敗をきちんと検証し、更なる飛躍の年にしたいと思います。

究極のPDCAを展開し、カイゼンを図った新しいアクションを期待しています。すべての職員が、批評家になるのではなく、自ら率先垂範し、現場でものをいう職場の風土を培ってもらえれば幸いです。

平成27年正月

宮本病院 院長 宮本 一郎



オータムフェスティバル

昨年の11月5日に、宮本病院の精神科病棟にて、毎年恒例の「秋」の行事を行いました。普段は秋という季節に合わせて「運動会」を行いますが、今年は「オータムフェスティバル」と普段とは違った行事を行いました。

レクリエーション委員会の委員となっている、各病棟と精神科作業療法士のスタッフが中心となり、フェスティバルの内容を考えたり、出し物の準備を行いました。各病棟と精神科作業療法士でそれぞれ準備した射的や魚釣り、ゴルフといった出し物を、実際に患者様に行って頂きました。多くの患者様が参加され、とても楽しんでゲームを行う様子が見られました。各ゲームには景品も準備したので、景品を獲得できたことにより、患者様からはとてもうれしそうな様子も見られました。



今回は「秋」に合わせた行事でしたが、この他にも12月にはクリスマス会が行われ、1月にはカルタ大会を実施する予定となっております。毎年数回の少ない行事ではありますが、入院中の患者様に季節感を味わって頂いたり、患者様の楽しみの時間となって頂けるように、今後もレク委員会が中心となり、これらの行事を継続して行っていききたいと思っています。



医療機器安全管理委員会

医療機器安全管理委員会では、4名の臨床工学技士により医療機器の管理、院内研修、定期点検、改善、アンケート調査を実施し、年2回報告を行っています。

医療機器の管理では、約2年前に医療機器管理システムを導入し、院内全ての医療機器380台をデータにより管理しています。

院内研修では、各医療機器（シリンジポンプ・輸液ポンプ・心電図モニター・除細動器・人工呼吸器）の使用方法・点検方法、アラーム対処について、新人を含め医療スタッフへ年8回実施しています。

また、年2回アンケート調査を基に改善を行い、医療安全の向上に努めています。

今後も、医療機器のスペシャリストとして、医療の安全、安心の向上に努めていきたいと思っております。

